

トライアングル

2009.3

特集

平成19年度の業務用冷凍空調機器からのフロン類の回収量等の集計結果について

平成19年度の業務用冷凍空調機器からのフロン類の回収量等の集計結果について

環境省及び経済産業省より「平成19年度の第一種特定製品にかかるフロン類の回収量の集計結果について」、平成20年11月21日報道発表がありました。平成19年10月フロン回収破壊法改正後初めてとなる今回の報告では、新たに機器等の整備時に回収されたフロン類等の実績が加わったこともあり、回収量約3,168トンと、18年度と比較して約24.6%の増となっています。

はじめに

「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」(以下「フロン回収・破壊法」という。)により、第一種フロン類回収業者(業務用冷凍空調機器から冷媒フロン類を回収する者として都道府県知事の登録を受けている者)は毎年度前年度に回収したフロン類の量等を都道府県知事に報告することが義務付けられており、都道府県知事は、その報告事項を主務大臣(経済産業大臣及び環境大臣)に通知することとなっています。またこの主務大臣は、この通知情報を整理し、当該機器に係るフロン類の回収及び破壊の状況を公表することとなっています。

これに基づき、「平成19年度の第一種特定製品にかかるフロン類の回収量の集計結果」が、この度環境省及び経済産業省より公表されました。
なお、今回の集計結果については、平成

19年10月1日に改正フロン回収・破壊法が施行され、新たに整備時におけるフロン類回収義務・報告義務が明確化されたことから、改正法施行以降の下半期分については、整備時に回収されたフロン類等の実績が加わったものとなっています。

回収量等の集計結果
平成19年度にフロン類を回収した業務用冷凍空調機器の台数は約103万台、回収されたフロン類の量は約3,168トンと、前年度と比較して各々15万台(17.6%)、

表1 第一種フロン類回収業者による回収量等(平成19年度)

		CFC	HCFC	HFC	合計
合計	回収した第一種特定製品の台数 (台)	104,096	667,412	261,127	1,032,635
	回収量 (kg)	342,351	2,404,315	421,691	3,168,357
	19年度当初の保管量 (kg)	25,002	109,009	14,302	148,313
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	210,375	1,881,787	285,891	2,378,053
	再利用等された量 (kg)	125,503	493,053	110,812	729,368
	19年度末の保管量 (kg)	31,476	138,486	39,291	209,253
廃棄時等	回収した第一種特定製品の台数 (台)	98,635	587,573	214,331	900,539
	回収量 (kg)	241,084	1,846,502	185,688	2,273,274
	19年度当初の保管量 (kg)	25,002	109,009	14,302	148,313
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	194,900	1,546,982	149,558	1,891,440
	再利用等された量 (kg)	45,097	313,163	34,149	392,409
	19年度末の保管量 (kg)	26,088	95,367	16,284	137,740
整備時	回収した第一種特定製品の台数 (台)	5,461	79,839	46,796	132,096
	回収量 (kg)	101,268	557,812	236,003	895,083
	19年度当初の保管量 (kg)	0	0	0	0
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	15,474	334,805	136,334	486,613
	再利用等された量 (kg)	80,407	179,890	76,662	336,959
	19年度末の保管量 (kg)	5,388	43,118	23,007	71,512

表2 フロン類回収量等の前年度との比較

		18年度	19年度	増減	増減率
合計	回収した第一種特定製品の台数 (台)	878,461	1,032,635	154,174	17.6%
	回収量 (kg)	2,541,857	3,168,357	626,501	24.6%
	19年度当初の保管量 (kg)	151,972	148,313	3,659	2.4%
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	2,111,603	2,378,053	266,449	12.6%
	再利用等された量 (kg)	422,968	729,368	306,400	72.4%
	19年度末の保管量 (kg)	159,233	209,253	50,020	31.4%
廃棄時等	回収した第一種特定製品の台数 (台)	878,461	900,539	22,078	2.5%
	回収量 (kg)	2,541,857	2,273,274	268,583	10.6%
	19年度当初の保管量 (kg)	151,972	148,313	3,659	2.4%
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	2,111,603	1,891,440	220,163	10.4%
	再利用等された量 (kg)	422,968	392,409	30,559	7.2%
	19年度末の保管量 (kg)	159,233	137,740	21,493	13.5%
整備時	回収した第一種特定製品の台数 (台)	-	132,096	-	-
	回収量 (kg)	-	895,083	-	-
	19年度当初の保管量 (kg)	-	0	-	-
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	-	486,613	-	-
	再利用等された量 (kg)	-	336,959	-	-
	19年度末の保管量 (kg)	-	71,512	-	-

627トン(24.8%)増加しました。
 なお、19年度からは新たに機械の整備時に回収されたフロン類等の実績が含まれており、その内訳は、機器の廃棄時等においてが約2,273トン(約90万台)、整備時においてが約895トン(約13万台)となっています。
 廃棄時等回収量は、平成18年度と比べ

減少していますが、これは、ビル解体時等大口の廃棄案件が減少したこと、建築物の除却実績は前年比13%減、既存機器の入替も低調だったこと、出荷実績は機器により前年比5~20%減、等により、当該年度に廃棄された機器に含まれるフロン類の総量(回収可能量)が少なかつたためと考えられます。

他方、廃棄時等回収台数は、平成18年度と比べ2万台増加しています。また、整備時回収量は、平成19年度全フロン量の3割を占める規模となっており、整備時回収をフロン法の報告対象に加えた効果は大きいと考えられます。

このように、業務用冷凍空調機器に係るフロン類の回収量は順調に増加しており、フロン回収・破壊法による回収の仕組みは着実に成果を上げていますが、他方で京都議定書対象のフロン類の回収率は49%(フロン全体では32%)と依然として十分とはいえない(京都議定書第一約束期間における目標値は60%)ため引き続き一層の回収徹底の取り組みが必要です。

表3 フロン類の種類別の台数及び回収量の前年度比較

		CFC		HCFC		HFC	
		台数 (台)	回収量 (kg)	台数 (台)	回収量 (kg)	台数 (台)	回収量 (kg)
合計	18年度	115,157	348,288	597,906	1,987,260	165,398	206,308
	構成比率	13.1%	13.7%	68.1%	78.2%	18.8%	8.1%
	19年度	104,096	342,351	667,412	2,404,315	261,127	421,691
	構成比率	10.1%	10.8%	64.6%	75.9%	25.3%	13.3%
廃棄時等	増減	11,061	5,937	69,506	417,054	95,729	215,383
	18年度	115,157	348,288	597,906	1,987,260	165,398	206,308
	構成比率	13.1%	13.7%	68.1%	78.2%	18.8%	8.1%
	19年度	98,635	241,084	587,573	1,846,502	214,331	185,688
整備時	構成比率	11.0%	10.6%	65.2%	81.2%	23.8%	8.2%
	増減	16,522	107,205	10,333	140,758	48,933	20,620
	19年度	5,461	101,268	79,839	557,812	46,796	236,003
	構成比率	4.1%	11.3%	60.4%	62.3%	35.4%	26.4%

都道府県別回収状況について

フロン類の回収状況を都道府県別に見ると、3物質(CFC、HCFC、HFC)の合計(廃棄時等+整備時)では、回収台数は、東京都が103,877台で第1位(前年度第2位)、愛知県が85,963台で第2位(同1位)、兵庫県が82,338台で第3位(同3位)となっています。また、回収量では東京都が

511,960kgで第1位(同1位)、大阪府が269,224kgで第2位(同3位)、愛知県が239,959kgで第3位(同2位)となっており、兵庫県は143,882kgで第5位(同7位)となっています。
 また、それぞれの物質毎に見ると、CFCについては、回収台数では回収量第5位の兵庫県が第1位(前年度第3位)、

回収量では回収台数第5位の東京都が第1位（同第2位）となっております。3物質の中で回収量が最も多いHFCについては、回収台数は第1位及び第2位が昨年同様東京都及び愛知県となっており、昨年度4位の大阪府が第3位となっております。回収量は第1位が昨年同様東京都、第2位は昨年度第4位の大阪府、第3位は昨年度2位の愛知県となっております。HFCについては、回収台数では回収量第6位の兵庫県が第1位（前年度第3位）、回収量では回収台数第2位の東京都が第1位（昨年度第2位）となっております。

兵庫県についてみると、廃棄時等回収における回収台数の多さが目立ちますが、CFCの整備時回収において、回収台数が第27位（54台）に対し、回収量が第8位（3,633kg）となっております、大口の回収があったものと推測されます。

全国の総回収製品台数及び総回収量に占める兵庫県の割合についてみると、全国第3位の回収台数は全体の約8.0%、全国第5位の回収量は全体の約4.5%となっておりますが、特に回収台数の全国に占める割合は、兵庫県の事業活動規模等からすれば、非常に高い数値ではないかと思えます。

兵庫県における回収状況の推移

フロン回収・破壊法が施行された平成14年度以降の兵庫県でのフロン回収の推移についてみると、以下のような傾向がみられます。

〔回収量全体について〕

回収量全体について、HFCの回収

平成19年度 都道府県別回収量(上位10団体)

(単位:台・kg)

順位	合計(廃棄時等+整備時)															
	CFC		HCFC		HFC		合計		CFC		HCFC		HFC		合計	
	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量
1	兵庫県	13,705	東京都	46,764	東京都	73,859	東京都	391,093	兵庫県	24,254	東京都	74,103	東京都	103,877	東京都	511,960
2	北海道	9,591	神奈川県	32,862	愛知県	56,202	大阪府	200,405	東京都	22,698	大阪府	44,672	愛知県	85,963	大阪府	269,224
3	愛知県	8,436	愛知県	31,786	大阪府	45,275	愛知県	178,678	大阪府	21,967	愛知県	29,496	兵庫県	82,338	愛知県	239,959
4	埼玉県	7,344	大阪府	24,147	兵庫県	44,379	神奈川県	169,056	愛知県	21,325	神奈川県	25,744	大阪府	72,762	神奈川県	227,662
5	東京都	7,320	兵庫県	21,516	静岡県	41,370	静岡県	110,515	群馬県	19,643	静岡県	22,191	埼玉県	65,028	兵庫県	143,882
6	大阪府	5,520	千葉県	19,516	埼玉県	38,715	兵庫県	102,112	埼玉県	18,969	兵庫県	20,254	静岡県	55,876	静岡県	139,810
7	神奈川県	5,200	北海道	13,246	福岡県	36,731	埼玉県	95,951	神奈川県	14,818	埼玉県	19,572	福岡県	53,684	埼玉県	125,997
8	福岡県	3,515	広島県	13,072	神奈川県	28,803	千葉県	86,319	福岡県	13,438	茨城県	15,308	群馬県	49,309	千葉県	118,219
9	新潟県	3,488	茨城県	12,074	群馬県	28,406	福岡県	83,544	福岡県	11,779	千葉県	12,384	神奈川県	48,821	福岡県	98,634
10	茨城県	3,428	山口県	10,734	茨城県	23,057	茨城県	60,418	千葉県	8,841	広島県	11,824	北海道	37,716	茨城県	87,799
—	全国平均	2,215	全国平均	7,284	全国平均	14,200	全国平均	51,156	全国平均	5,556	全国平均	8,972	全国平均	21,971	全国平均	67,412

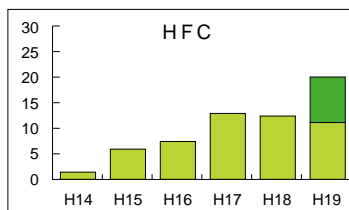
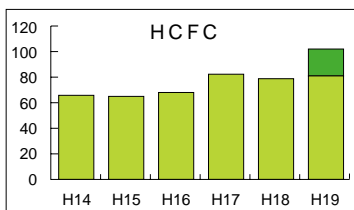
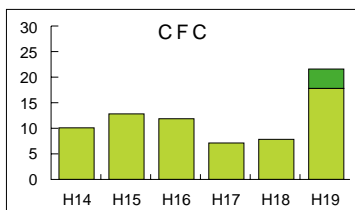
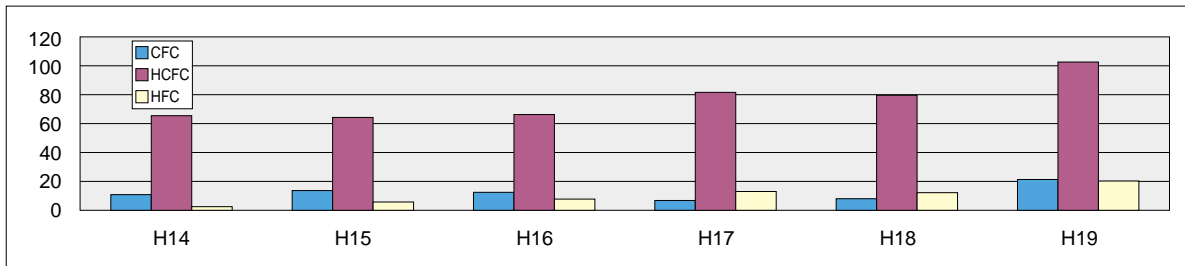
(単位:台・kg)

順位	廃棄時等回収															
	CFC		HCFC		HFC		合計		CFC		HCFC		HFC		合計	
	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量
1	兵庫県	13,651	東京都	43,774	東京都	65,415	東京都	315,812	兵庫県	22,665	東京都	33,801	東京都	89,093	東京都	393,387
2	北海道	9,425	神奈川県	31,236	愛知県	48,258	大阪府	150,001	大阪府	18,748	大阪府	23,793	兵庫県	77,766	神奈川県	189,365
3	埼玉県	7,272	兵庫県	17,883	兵庫県	41,450	神奈川県	145,521	群馬県	18,685	愛知県	14,002	愛知県	71,936	大阪府	185,894
4	東京都	7,109	愛知県	14,155	大阪府	38,608	愛知県	136,759	愛知県	16,792	神奈川県	12,608	大阪府	62,683	愛知県	164,916
5	愛知県	6,886	千葉県	12,762	静岡県	38,110	兵庫県	81,878	東京都	16,569	埼玉県	11,196	埼玉県	60,188	兵庫県	110,946
6	大阪府	5,327	大阪府	12,100	埼玉県	36,396	埼玉県	78,306	埼玉県	16,520	兵庫県	11,185	静岡県	50,970	埼玉県	97,235
7	神奈川県	5,127	北海道	11,211	福岡県	34,259	静岡県	72,234	神奈川県	12,849	静岡県	9,508	福岡県	49,631	千葉県	87,577
8	茨城県	3,363	山口県	9,411	神奈川県	25,678	千葉県	69,017	福岡県	12,052	千葉県	5,798	神奈川県	43,654	静岡県	86,148
9	福岡県	3,320	茨城県	8,189	群馬県	23,481	福岡県	67,646	静岡県	10,332	岐阜県	5,344	群馬県	43,395	福岡県	77,444
10	新潟県	3,286	埼玉県	7,733	茨城県	21,587	茨城県	48,769	千葉県	6,968	福岡県	5,119	北海道	34,876	茨城県	59,868
—	全国平均	2,099	全国平均	5,130	全国平均	12,502	全国平均	39,287	全国平均	4,560	全国平均	3,951	全国平均	19,160	全国平均	48,368

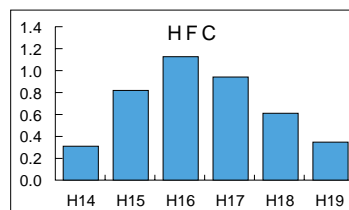
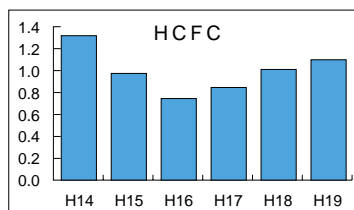
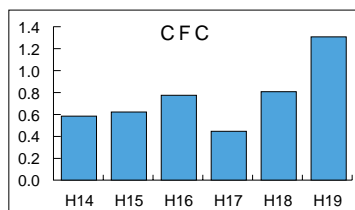
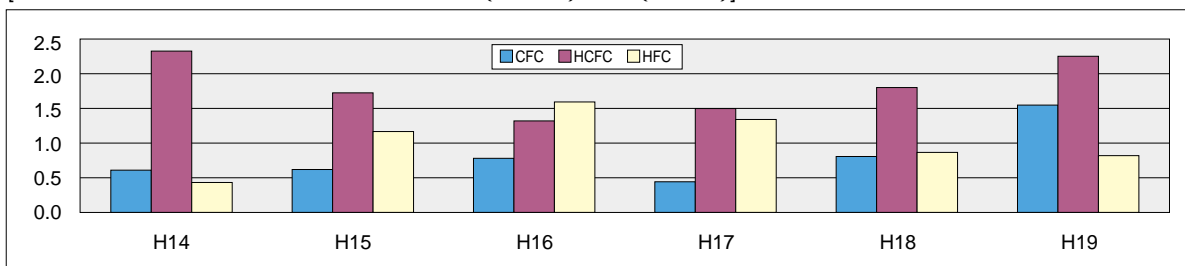
(単位:台・kg)

順位	整備時回収															
	CFC		HCFC		HFC		合計		CFC		HCFC		HFC		合計	
	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量	回収製品台数	回収量
1	愛知県	1,550	愛知県	17,631	東京都	8,444	東京都	75,281	東京都	6,129	東京都	40,302	東京都	14,784	東京都	118,573
2	三重県	419	大阪府	12,047	愛知県	7,944	大阪府	50,404	愛知県	4,533	大阪府	20,879	愛知県	14,027	大阪府	83,330
3	沖縄県	232	広島県	8,148	大阪府	6,667	愛知県	41,919	大阪府	3,219	愛知県	15,494	大阪府	10,079	愛知県	75,043
4	東京都	211	千葉県	6,754	群馬県	4,925	静岡県	38,281	三重県	3,126	神奈川県	13,136	三重県	7,027	静岡県	53,662
5	新潟県	202	三重県	5,106	三重県	3,482	神奈川県	23,535	埼玉県	2,449	静岡県	12,683	群馬県	5,914	神奈川県	38,297
6	静岡県	199	群馬県	4,421	千葉県	3,340	兵庫県	20,234	神奈川県	1,969	茨城県	12,398	千葉県	5,336	兵庫県	32,936
7	福岡県	195	茨城県	3,885	静岡県	3,260	宮城県	18,133	千葉県	1,873	兵庫県	9,069	神奈川県	5,167	千葉県	30,642
8	大阪府	193	兵庫県	3,633	神奈川県	3,125	埼玉県	17,645	兵庫県	1,589	埼玉県	8,376	静岡県	4,906	広島県	28,784
9	北海道	166	東京都	2,990	兵庫県	2,929	千葉県	17,302	静岡県	1,447	広島県	7,524	埼玉県	4,840	埼玉県	28,762
10	愛媛県	164	埼玉県	2,741	福岡県	2,472	福岡県	15,898	福岡県	1,386	千葉県	6,586	兵庫県	4,572	茨城県	27,931
27	兵庫県	54	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	全国平均	116	全国平均	2,155	全国平均	1,699	全国平均	11,868	全国平均	996	全国平均	5,021	全国平均	2,811	全国平均	19,044

[兵庫県下における第一種フロン回収量の推移(単位 t)]



[兵庫県下における1台あたりの第一種フロン回収量(廃棄時)の推移(単位 t)]



[回収量の推移]

単位:t

	CFC		HCFC		HFC	
	廃棄	整備	廃棄	整備	廃棄	整備
H14	10.231	-	67.074	-	1.363	-
H15	12.865	-	65.143	-	5.802	-
H16	11.945	-	67.663	-	7.449	-
H17	7.153	-	82.593	-	12.926	-
H18	7.956	-	79.524	-	12.418	-
H19	17.883	3.633	81.878	20.234	11.185	9.069

[1台あたり(廃棄時等)]

単位:t

	CFC	HCFC	HFC
H14	0.592	2.366	0.448
H15	0.631	1.760	1.174
H16	0.782	1.339	1.611
H17	0.449	1.516	1.355
H18	0.807	1.817	0.878
H19	1.310	1.975	0.493



回収量が最も多い。(全国的な傾向)
 平成19年度、CFCの廃棄に係る回収量については著しく増加している。(大口の回収があったものと推測される。)
 HCFCの廃棄に係る回収量については、平成14年度以降、若干増加傾向にある。
 HFCの廃棄に係る回収量については、平成17年度以降、若干減少傾向にある。
 平成19年度、HFCの回収量に占める整備時の割合は、整備時の報告が下期分のみであるにもかかわらず、全体の約45%を占めている。(全国平均では56%(HFCについては、まだ廃棄の対象となる機器の数が少ないと推測される。))
 「1台あたりの回収量(廃棄時等)」については、1台あたりの回収量については、平成16年度を除き、HCFCの回収量が最も多い。
 平成19年度、CFCの1台あたりの回収量については著しく増加している。
 (大口の回収があったものと推測される。)
 HCFCの2台あたりの回収量については、平成16年度以降増加傾向にある。
 HFCの2台あたりの回収量については、平成16年度以降減少傾向にある。
 (回収台数が著しく増加の傾向にある。小口(自販機やビールサーバー等)の増加が推測される。)

フロン回収普及啓発用パンフレット・啓発用グッズを作成しました。

普及啓発用、社内研修用など積極的にご活用下さい。

会員の皆さまには、既に「ご連絡差し上げています」ですが、本協議会では、今年度、新たに啓発用パンフレットや啓発用グッズ等を作成していますので、「紹介させていただきます。」

啓発用パンフレット

「フロンを回収しよう！」

地域から守ろう！地球環境、オゾン層

フロンとは何か、オゾン層や地球温暖化への影響、フロン回収の必要性やその仕組みなど、フロン回収に関する内容を全般的に分かりやすくまとめたパンフレットです。（昨年度版を部リユースしました。）

「こんなときにご利用下さい。」

- ・ 社内での啓発、研修資料等として
- ・ 顧客等一般ユーザーへの普及啓発、説明用資料として
- ・ 各種イベント等での普及啓発用資料として 等々



啓発用パンフレット（A5サイズ）

「地域から守ろう！」

地球環境、オゾン層

「オゾン層」とは何か、その破壊が進むとどうなるのか、地球温暖化の原因にもなっていること、県民等が取り組むべきこと（フロン回収処理への協力、ノンフロン製品の積極的な選択等）など、フロン回収に関する内容を全般に県民向けに分かりやすくまとめたハンドブック形式のパンフレットです。

子供たちにも使っていたらどうでしょう、イラスト中心の内容で、はばタンがわかりやすく解説しています。

「こんなときにご利用下さい。」

- ・ 社内での啓発、研修資料等として
- ・ 顧客等一般ユーザーへの普及啓発、説明用資料として
- ・ 各種イベント等での普及啓発用資料として 等々



啓発用クリアファイル

「地域から守ろう！」

地球環境、オゾン層

本協議会のオリジナル啓発用グッズとして協議会のイメージキャラクターをデザインしたクリアファイルを作成しました。かわいらしいデザインとなっていますので、普段から気軽に使っていたらいいのではなんでしょうか。

「こんなときにご利用下さい。」

- ・ 各種イベント、研修会等での普及啓発用グッズとして 等々

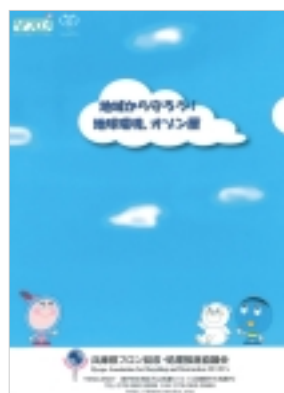
啓発用チラシ

「しっかり！きちんと！フロン回収 美しい地球を守るのはあなたです」

「改正フロン回収破壊法」の内容について、主に業務用冷凍空調機器所有者（ユーザー・ビルオーナー等）等のみなさんに説明するための資料として作成しました。

「こんなときにご利用下さい。」

- ・ 顧客等一般ユーザー・ビルオーナーへの普及啓発、説明用資料として
- ・ 社内での啓発、研修資料等として 等々



平成20年度 下半期 兵庫県フロン回収・処理推進協議会 取り組みについて

本協議会では、本年度、新規事業も含め、さまざまな事業を実施してきました。
ここでは、下半期に実施した主な取り組みについてご紹介させていただきます。

第一種フロン類（業務用冷凍空調機器） 回収・処理技術講習会の開催

第一種フロン類（業務用冷凍空調機器）
を取り扱う会員を対象とした技術講習会
を次のとおり開催しました。（本講習会の
受講は、兵庫県で「第一種フロン類回収業
者登録」の申請を行う際に必要となる条
件「フロン類及びフロン類の回収方法に十分
な知見を有すること」を満たす資格として
認められています。）

(1) 開催日時及び会場

神戸地域

日程 平成20年10月28日（火）

会場 三宮国際ビル（神戸市）

参加者 午前15名、午後31名

姫路地域

日程 平成20年12月11日（木）

会場 姫路商工会議所（姫路市）

参加者 午前24名、午後16名

阪神地域

日程 平成21年2月13日（金）

会場 尼崎リサーチセンター（尼崎市）

参加者 午前18名、午後16名

(2) 講習内容

フロン回収・破壊法と改正要点について

フロン回収・処理技術について

・冷媒回収作業

・冷媒回収具体例

・冷媒回収の処理

・回収機器による技術講習

（店舗オフィス用エアコン系機器から回収されるフロン

等

取り組み



「ひょうごエコフェスティバル 2008」への参加

毎年兵庫県内で、地球温暖化防止や廃
棄物問題など地球環境の保全や地域の環境
づくりについて、子どもから高齢者まで幅広
い世代の県民が理解と関心を深め、実践へ
の契機とするために開催される環境の祭典
「ひょうごエコフェスティバル2008」に参加。
本協議会出展ブースへの来場者（約500

名）に、フロン回収・処理について理解を深
めていただきました。

日程 平成20年11月9日（日）

会場 淡路市志筑

淡路市立しづかホール周辺

内容 兵庫県大気課 兵庫県大気環境保全連

絡協議会と合同でブースを出展

本協議会では、フロン関連パネル

展示、パンフレット、リーフレッ

ト等を配付しました。



「フロン回収行程管理票を無償で配付
（第一種フロン類（業務用冷凍空調機器）関係）」

平成19年10月1日より「改正フロン回収・破壊法」が施行され、フロン回収の書面（行程管理票）による管理制度（行程管理制度）が義務づけられました。本協議会では、今年度より、会員の皆様へのサービスの充実と的確な法施行の運用・普及を図ることを目的として、行程管理票を無償で配付（年間20枚まで）しました。

- 【配付物・部数】
- ・「NFREP作成」フロン回収行程管理票（汎用版）
- ・1会員につき、年間20枚まで



「平成20年度フロン回収・処理研修会」の開催

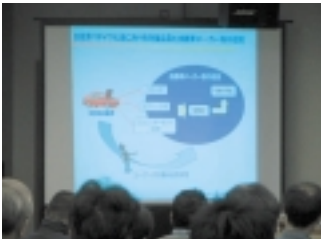
会員の皆さんにフロン回収・処理に係る知見を高めていただくことを目的として、業務用冷凍空調機器関係、カーエアコン関係の2部構成による研修会を実施しました。

日程 平成21年2月5日（木）
場所 兵庫県中央労働センター（神戸市）
内容（業務用冷凍空調機器関係）

- 第1部 改正フロン回収・破壊法について
- ・改正フロン回収・破壊法の概要説明
- ・行程管理制度の概要説明
- ・行程管理票の記入トレーニング等

（カーエアコン関係）
第2部 カーエアコンの回収の現状と課題

- ・自動車リサイクル法によるフロン回収
- ・回収の現状と課題
- ・フロン類回収における現状と課題等



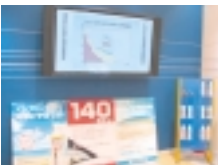
「ノンフロン製品普及推進展」開催

一般県民の皆さんに、フロン回収・処理の必要性を知っていただくとともに、ノンフロン製品の普及推進を図るため、パネル展示やノンフロン製品の展示等を行いました。

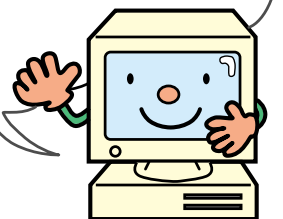
日程 平成20年12月15日（月）
～21日（日）

場所 ミント神戸6F

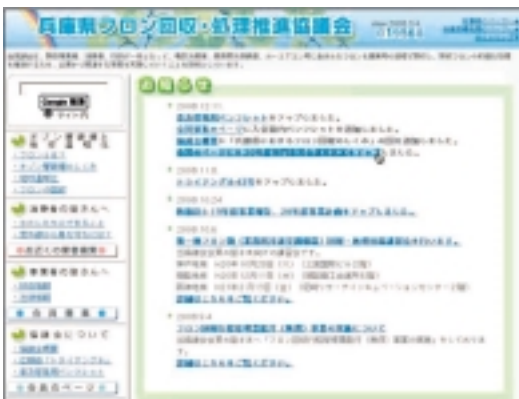
内容 フレッツメディアマガジキヤラー
パネル、パンフレット、映像
ノンフロン製品等の出展



協議会のHPをご活用ください。



協議会では、会員の皆さんへの情報提供や、県民の皆さんへのフロン回収・処理に関する普及啓発のためのツールとして、協議会専用のHPを開設しています。
会員の皆さんは、積極的にご活用ください。また、協議会HPに関するご意見やご要望もお待ちしております。



第一種・第二種フロン類回収業者の皆さまへ

「フロン回収・破壊法」に基づく平成20年4月1日～平成21年3月31日のフロン類回収量等について、「報告ください」

第一種フロン類回収業者(すべての方)

〔報告期限〕5月15日(金)締切

第二種フロン類回収業者

(自動車フロン券がついたフロンを平成20年3月31日時点で保管されていた方のみ)

〔報告期限〕6月30日(火)締切

その他

申請書類は兵庫県ホームページから入手できます。「電子県庁」「手続案内・様式提供(申請書等ダウンロードサービス)」「キーワード:『フロン』」

提出先

登録番号(28で始まる9桁の番号)の5桁目が管轄県民局の番号です。
例:281010001
5桁目が「1」であるため左図県民局名より阪神南県民局となります。

(問い合わせ先)

兵庫県農政環境部大気課大気環境係
Tel. 078(341)7711(内線3369)
E-mail. Taikika@pref.hyogo.lg.jp

トライアングルの内容を充実させるため、会員の皆さんからの情報をお待ちしています!

地域別受付県民局名(住所/電話番号)		
神戸市		
0	神戸県民局 〒650-0004	環境課 TEL(078)361-8629 神戸市中央区中山手通6-1-1
尼崎市、西宮市、芦屋市		
1	阪神南県民局 〒660-8588	環境課 TEL(06)6481-7641 尼崎市東難波町5-21-8
伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町		
3	阪神北県民局 〒665-8567	環境課 TEL(0797)83-3101 宝塚市旭町2-4-15
明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町		
4	東播磨県民局 〒675-8566	環境課 TEL(0794)21-1101 加古川市加古川町寺家町天神木97-1
西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町		
5	北播磨県民局 〒673-1431	環境課 TEL(0795)42-5111 加東市社字西柿1075-2
姫路市、神河町、市川町、福崎町		
2	中播磨県民局 〒670-0947	環境課 TEL(0792)81-3001 姫路市北条1-98
相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町		
6	西播磨県民局 〒678-1205	環境課 TEL(0791)58-2100 赤穂郡上郡町光都2-25
豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町		
7	但馬県民局 〒668-0025	環境課 TEL(0796)23-1001 豊岡市幸町7-11
篠山市、丹波市		
8	丹波県民局 〒669-3309	環境課 TEL(0795)72-0500 丹波市柏原町柏原688
洲本市、南あわじ市、淡路市		
9	淡路県民局 〒656-0021	環境課 TEL(0799)22-3541 洲本市塩屋2-4-5

トライアングル (2009.3) 第44号

～ 県民・事業者・行政が一体となって～



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%



発行：兵庫県フロン回収・処理推進協議会

Hyogo Association for Recycling and Destruction Of CFC's (HARDOC)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 (兵庫県庁大気課内)

TEL . 078-362-3285 / FAX . 078-362-3966

URL. http://www.hardoc.org

